

広報 KASHIBA

かしば

5

2016.5.23
No.587



趣味や特技を生かして

特集

つながる輪

今月の表紙



子どもたちが華やかな衣装に身を包み、フラダンスを踊っています。これは「ケ・オルマカニ・ナ・プア・オナオナ」の練習風景です。今月の特集では、自分たちの趣味や特技を生かして、地域とつながり活動されている団体取材しました。



ひとの動き

—4月末日現在—

人口	78,611人 (前月比+37人)
男	37,698人 (前月比+16人)
女	40,913人 (前月比+21人)
世帯数	30,146世帯 (前月比+58世帯)



香芝検定

certificate examination for KASHIBA

奈良ボランティアネットに登録している香芝市内のボランティア団体（法人含む）は、平成28年1月末時点で24団体ありますが、活動期間がいちばん長いのは、次のうちのどの団体でしょう。

- ① NPO法人かしば手をつなぐ育成会
- ② 録音ボランティア山びこ
- ③ 香芝市食生活改善推進員協議会
- ④ グローバル香芝
(香芝市国際交流市民の会)

(答えは11ページにあります)

CONTENTS

もくじ



もくじ…………… 2

市政トピックス…………… 3

低年齢児保育の受け入れを拡大
子育てしやすい環境を目指して

特集…………… 4

趣味や特技を生かして つながる輪

ひと◇まち◇かしば …… 7

- 下田駅前公園開園
- 尼寺廃寺跡史跡公園 開園式
- 岳のぼり
- 公民館開講のつどい
- 市民の歴史講座
- こどもの日のつどい

住まう香芝 vol.36 …… 8

契約時はしっかり検討を！電力小売自由化

イキイキ！香芝っ子…………… 10

考えよう！正しく楽しいコミュニケーション

市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング…… 11

市ホームページでも広報かしばをご覧ください。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp>

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎76-7179

次回発行は、お知らせ版 6月6日（月） 広報かしば 6月21日（火）

低年齢児保育の受け入れを拡大

子育てしやすい環境を目指して

◆問合先 総合福祉センター子ども支援課 ☎79-7522

近年、社会環境の変化に伴い、共働き家庭の増加や家庭環境の多様化が進んでいます。本市でも同様に、仕事と家庭の両立を希望する人が多く、保育の需要が増えてきています。特に1歳児・2歳児の低年齢児の保育所の入所希望が増加しています。市では、設備を整えるなど入所希望者全員の保育需要にこたえられるよう、取り組みを進めていく予定です。

○幼稚園の空き教室に 保育所分園を設置

1歳児・2歳児の入所の受け入れを拡大するために、5月2日（月）、鎌田幼稚園の空き教室を利用して五位堂保育所分園が開園しました。五位堂保育所分園では、1歳児・2歳児を各10名ずつ受け入れ、定員は計20名です。申し込みなど、詳しくは問い合わせください。



五位堂保育所分園



現在のみつわ保育所

○みつわ保育所の 建て替え

現在の園舎の老朽化に伴い、今年度中に、みつわ保育所の建て替え工事を開始する予定です。施設整備を2期に分けて行い、工事完了後は受け入れ枠が40名程度増える予定です。

五位堂保育所分園を利用する 保護者の声

- 1年前から保育所の入所を希望していましたが、前回入ることができませんでした。分園ができたことで入所でき、びっくりしています。仕事をしているので、助かりました。
- 保育所に入れるかドキドキしていました。分園ができたおかげで入所でき、ありがたいです。すごく助かりました。

○小規模保育事業の実施

小規模保育事業は0～2歳児を対象とした、定員が6名以上19名以下の少人数で行う保育です。

事業者を公募により募集し、その事業者が賃貸物件などを利用して運営を行います。10月の開園を目指しており、定員は19名を予定しています。

保護者のニーズに応じた質の高い保育を行えるように、市もともに取り組みを進めていきます。

○幼保連携認定こども園 移行を推進

平成29年4月に、民間幼稚園及び保育園が幼保連携認定こども園に移行する予定です。認定こども園に移行することにより、子どもを受け入れる枠が増えたり保育サービスの充実をはかることができます。

市では、民間幼稚園及び保育園に対して幼保連携認定こども園への移行を推進し、サポートしていきます。



博扇会

「踊りが好きだから」そう話すのは、「博扇会」の皆さん。日本舞踊や新舞踊、民謡などを花柳麿優先生の指導のもと練習されています。総合福祉センターで行



われるイベントや施設などで寿々女会・香寿美会と合同で踊りを披露されています。ときには、幼稚園児に「新香芝音頭」などを教え、一緒に踊ったり、大学生と「屯鶴峯ものがたり」を共演したりと幅広く活動されています。

花柳麿優先生は「踊りを覚えることは、大変だとも思いますが、音が鳴れば体が自然と動きます。頭ではなく、体で覚えるんです。踊るのが楽しい、好きという気持ちがあれば大丈夫。20余年続けてますと、各地域

からお声がかかります。踊りを披露すると皆さんが喜んでくださいますし、屯鶴峯ものがたりでは、手作りの古代衣装で雅を楽しんでいただいております。また、夏場は盆踊りで大忙しになります。これからも老若男女問わず日本舞踊や新舞踊など、どんどん広めていきたいですね」と笑顔で話されました。

ケ・オルマカニ・ナ・プア・オナオナ

土曜日の午後、子どもたちの明るい声とハワイアンミュージックが響いています。フラダンスグループ「ケ・オルマカニ・ナ・プア・オナオナ」の活躍の場は広く、老人会のイベントなどにも参加されています。

「親子で、またはおばあちゃんとお孫さんで、参加して下さっているかたもいます。みんな仲良く、和気あいあいとした雰囲気です。毎月3〜4回総合福祉センターで練習しています。フラダンスは、美容や健康にもとてもいいですよ」と話されるのは代表の辻本智世子さん。子どもたちも「踊るのが楽しい」と笑顔で話していました。

やりがいや今後の目標を辻本さんに尋ねると「日々成長する子どもたちを間近で見られて喜びを感じています。幼稚園から始めた子たちも今では小学生になりました。老人会などで披露するととても喜んでいただき、達成感も味わえ、やりがいを感じています。夏休みには、親子で参加できるフラダンス体験教室なども開き、親子での交流の場を設け、フラの楽しさを体感していただける場を予定しています」と話していました。



を生かして る輪

人々がつながり、潤いのあるより豊かな
え合い、笑顔でふれあう、いきいきした

ながら地域とつながり活動されている4

(総合福祉センター1階)

午後4時(木・祝日・年末年始は休み)



エーデルワイス



ハーモニカ演奏と歌のグループ「エーデルワイス」は、施設訪問、老人会や幼稚園でのイベント、また香芝市健康運動普及推進員協議会と一緒に運動と音楽を組み合わせた活動などをされています。平成10年に発足され、現在は28人で活動されています。

「エーデルワイスでは、80歳を超えて活動しているメンバーが3人もいます。ハーモニカを演奏することで、体は元気に心は明るくなります。年齢を忘れて活動できます。仲間が増え、お互いが助け合って演奏しています。だからすごく楽しいし、高齢になっても仲間がいるということはとてもいいこと」と代表の人見美千子さんはほほえ



みます。「私たちは、主に童謡や唱歌を演奏しています。若い人たちに童謡や唱歌を継承してほしいし、また、高齢者のかたに懐かしい曲を聞いて昔を思い出して、元気になってほしいです。このエーデルワイスをいつまでも続けていきたいです」と今後の目標などを語っていただきました。

趣味や特技 つなが

朗読ボランティア 青い鳥

「声を出すことは、元気を出すこと！一緒に声を出しましょう！」が合言葉の朗読ボランティア青い鳥。昨年に発足し、朗読をベースに早口言葉や手遊び、紙芝居、オカリナ演奏や合唱など、それぞれメンバーの特技を生かして施設や学童保育、老人会、ふれあいサロンなど、主に高齢者と子どもたちを対象に活動されています。



ボランティアセンターでは、地域の日々を送るために、互いを認め合い、支まちづくりを目指しています。

今回の特集では、趣味や特技を生かし団体を紹介します。

◆問合先 香芝市ボランティアセンター

☎・FAX 76-7179

✉ vcenter@k-shakyo.net

*開所日時：月～土曜日 午前9時～

代表の米永繁夫さんは「自分たちの得意なこと自分で自身が楽しんで活動した結果、相手に喜んでもらえることもうれしいです。また、やりがいもつながります。声を出すことで、心身ともに爽快感が味わえます。声を出すためには、姿勢を正さなければなりませんし、健康促進にもなります。発足当初は4人でしたが、1年間で9人へとメンバーも増えました。これから施設などの定例訪問、学童保育やふれあいサロンなど、さまざまな場所に訪れ、活発に楽しんで活動していきたいです」と元気よく話されました。





ボランティア活動してみませんか？

香芝市ボランティアセンター登録ボランティア一覧

詳しくは
ボランティアセンターまで☆

社会福祉の向上に役立つ活動

(香芝市ボランティア連絡協議会)

ふたば、なのはなクラブ、キャンディーズ、録音ボランティア山びこ、手話サークルかしば昼の部、ふれあい手作り、編み物クラブ、お話相手ボランティア華、香芝切手ボランティア、子育て支援ボランティアともウィズユー

生涯学習を推進する活動

(香芝市生涯学習ボランティア連絡協議会)

博物館ボランティアすみれ会、MCふたかみ、香芝市二上山博物館ボランティアガイドの会、四季の会

図書館や地域・学校などで、本を通しての活動

関屋なかよし文庫、関屋子ども文庫、西真美ふれあい文庫、香芝お話ローソクの会、香芝えほんの会いちご、えほんたいむボランティア、香芝ブックレスキュー

地域や学校などの環境や美化に関する活動

西真美花の会、香芝市違反広告物追放推進団体、環境ボランティアグループ「エコみ～るず」

健康に関する活動

香芝市健康運動普及推進員協議会、香芝市食生活改善推進員協議会

子どもへの支援、子育て中のお父さん・お母さんへの子育て支援に関する活動

子育てサポート Doula Club、国際ボランティア花組、香芝おもちゃ病院、地元でつながるコミュニティーかしまま、あしくキッズ、香芝市母子寡婦福祉会、あそびの城エコール・マミ、香芝こどもプラザ

施設や団体を訪問しレクリエーションや行事のお手伝い
ペガサス、エーデルワイス、ピンク・ダイヤモンド、器楽・歌唱クラブ朝顔、22会、朗読ボランティア青い鳥

障がいのあるかたや高齢者のかたに関する活動

盲人卓球でこぼこの会、聞こえのサポートかしば、手話サークルかしば夜の部、福助&お多福の会、サークルラ・ボ、香芝市手をつなぐ育成会、対面朗読ボランティア「あじさい」、パソコン・サポーターズ、光友会、しず姫会、おもちゃの図書館はちどりの森、かしの木会、KEEP香芝

地域での助け合い活動やイベント企画、人と人とのつながりを深める活動

下寺ボランティアの会、カフェすみれ、お役に立ち隊

模擬店などで地域や団体のイベントを応援

遊友会、香芝市職員ボランティアクラブ、うりぼうクラブ、リクエストボランティアかしば

その他の活動

福祉ミニ図書館、グローバル香芝、香芝市赤十字奉仕団、香芝市更生保護女性会、ガールスカウト日本連盟奈良県第46団、ボランティアグループぼちぼち、香芝くらしの安全安心サポーター会、リタプラス香芝、香芝ライオンズクラブ、JA助け合い組織♥ハートの会

自分たちの趣味などをボランティアに生かし施設の行事などをお手伝い

博扇会、香寿美会、福寿会・踊栄会、春菜会、フラ・ピープル、ハウオリ、フォークダンスマーガレット、ハーラウ・フラ・オ・カ・レオラニ香芝支部、ケ・オルマカニ・ナ・プア・オナオナ、香芝天衝太鼓、さくら箏、花みずき、MUSIC「ビタミーナ」、江州音頭二上会、グループ「あいたけ」、微笑み、ヴォーカル・クレッシェンド、抹茶クラブ、素人寄席天満天神の会、朗読劇グループ遊夢、アロハヌイロア

住民みんながボランティア

ボランティアフェスティバル in 香芝 2016

～ご存知ですか、地域福祉活動～

本市に暮らす子どもから高齢者まで、皆が社会を構成する一員として、ボランティア活動を通じながら「ふれあい、支え合う“絆”のまちかしば」をつくっていききたいという思いを込め、今年もボランティアフェスティバルを開催します。

日時 **7月17日(日)** 午前10時～午後3時

◆場所 総合福祉センター

◆内容

- ・ふれあい出会いの場（地域福祉活動紹介）
- ・つながり広場（ボランティア活動紹介、パネル展示）
- ・子どもの広場（映画会、おもちゃ病院 など）
- ・クイズに挑戦
- ・模擬店、フリーマーケット など



下田駅前公園開園

3月28日(月) 下田駅前公園

下田地区まちづくり協議会と市が協力し、近鉄下田駅北側に下田駅前公園を整備しました。公園には休憩施設や遊具などがあり、高齢者も子どもも一緒になって利用できるように工夫しています。(芝生養生のため7月ごろまでは一部開放)また、照明灯や防犯カメラを設置し、夜間でも安心して通行できるように設計しています。オープンに伴い集まったかたは健康遊具の足つば踏みを体験するなど、新しい公園の完成を喜んでいました。



尼寺廃寺跡史跡公園 開園式

4月21日(木) 尼寺廃寺跡史跡公園

尼寺廃寺跡は、平成14年に国史跡に指定され、3月末に史跡公園の整備が完了し、学習館をオープンしました。学習館内には、日本最大の塔心礎の復元模型などを展示しています。

開園セレモニーは、テープカットをはじめ、志都美幼稚園児によるくす玉割りなど盛大に執り行われました。また、職員による尼寺廃寺跡の説明もあり、参加者は熱心に質問したり、メモを取っていました。



岳のぼり

4月23日(土) 二上山

「岳のぼり」は、豊作を願う雨乞い行事であるとともに、弁当を食べながら新緑を楽しむ行事として、毎年4月23日に行われています。今日では、二上山美化促進協議会が中心となった清掃・美化啓発活動も兼ねています。

当日は天候にも恵まれ、315名がビニール袋を片手に参加しました。また、土曜日ということもあり、朝から多くの家族連れが訪れ、3世代で登る姿も見られました。



公民館開講のつどい

4月24日(日) モナミホール

公民館で学ぶことの意義や生涯学習の必要性和公民館活動について理解を深めるために、「公民館開講のつどい」を開催しました。

来賓祝辞や講師紹介などの開会行事の後、田中ゆか氏と伊藤ひろし氏により「互いを活かし、共に生きる」をテーマに記念講演会とコンサートが行われました。田中ゆか氏は、自身の体験談を交えながら命の大切さや尊さについて語り、ハーブとパークッションの優しい音色で会場を包みました。



市民の歴史講座

4月27日(水) ふたかみ文化センター

この講座は全10回行われ、地域に密着し、ふるさと香芝の歴史をじっくり学んでいくもので、郷土の文化や歴史に興味を持った多くのかたが集まりました。

第1回目は「これから学ぶ香芝悠久の歴史」をテーマに、二上山博物館の松田館長による講演が行われ、二上山から産出するサヌカイトや凝灰岩、金剛砂の3つの石のほか、香芝の自然について解説がありました。参加者は、真剣な面持ちで耳を傾けていました。



こどもの日のつどい

5月2日(火) 総合福祉センター

おうちのこうえん行事では、こどもの日を前に「こどもの日のつどい」を開催しました。

7組の親子が参加し、音楽に合わせて、手遊びや歌を歌ったり、紙芝居を見たりしました。また、「この色がいい」など自分の好きな色の大きな折り紙を選び、かぶとを作ったり、シールをぺたぺたとはり、オリジナルのこいのぼりを作ったりしました。参加した親子は楽しいひとときを過ごしました。





契約時はしっかり検討を！

電力小売自由化

5月は消費者月間の巻

◆問合先 市役所商工振興課 ☎44-3312



電気購入の契約は急がず、慌てず、ゆっくりと

平成28年4月1日から一般家庭を含むすべてのかたが電力会社や料金メニューを自由に選択できるようになりました。これまではお住まいの地域の電力会社（関西地方では関西電力）一社に限られていましたが、今後、各家庭の考え方や生活スタイルに合わせて電力会社や料金体系を選ぶことができます。新たな小売電気事業者と契約を行う際には、次のことに注意しましょう。

○事業者、代理店などを選ぶとき

小売電気事業者やその代理店などは、法律により国の登録を受けなければ家庭に電気を販売することができません。新たな事業者などと契約するときは、国の登録を受けた事業者かどうか確認しましょう。

*詳しくは、経済産業省ホームページで確認するか専用ダイヤル（☎0570-0281555）に問い合わせください。

○事業者からの電気供給

新しく参入した小売電気事業者から電気を買っても、送電線の中で発電された電気は混ざるので、家庭に届く電気の質は同じです。品質に差があるというの正しい情報ではありません。

小売電気事業者が倒産などで電力の供給元がなくなった場合は、新たな供給元が見つかるまでの間、これまで供給を受けている電力会社から受けるこ

とになり、直ちに電力供給が停止することはありません。慌てず慎重に新たな事業者を選びましょう。

○事業者との確認事項

小売電気事業者やその代理店などは販売契約を結ぶ際に、消費者に対し電気料金など、書面を渡して説明することが義務付けられています。また、契約締結後、その契約内容を記載した書面を消費者に交付することも義務付けられています。

事業者と契約する前に、事業者の社名、連絡先、契約期間、更新手続きの方法、毎月の電気料金と算定方法、解約する場合の制約や解約手数料などについて確認しておきましょう。

☆小売電気の訪問販売・電話勧誘販売はクーリング・オフの対象です。

☆悪質な業者から勧誘を受けたり、契約に至った場合は最寄りの消費生活相談窓口までご相談ください。

電力自由化に関するトラブルの例

契約前に一度立ち止まること
が大切！



Q アパートの管理会社から電力会社の変更を求められた。任意の協力依頼だったが、通知は変更が決まったような文面だった。居住者は応じる義務があるのか。

A アパートなどの入居者は、管理者に契約している電力会社を変更してほしいと依頼されても、その変更に応じる義務はありません。

Q 電力会社Aに契約先を切り替える契約を結んでいたが、その後、電力会社Bからの勧誘があり、電力会社Bに切り替えることにした。しかし、電力会社Aとの契約を解除していなかったため、電力会社Aに切り替えられてしまった。

A 切り替え先を変更する場合には、先に切り替えの申し込みをした電力会社に必ず連絡し、申し込み状況を適切に管理することが重要です。

平成27年度消費生活相談件数

平成27年度に本市消費生活相談窓口
に寄せられた新規相談件数は210件
で、平成26年度の219件に比べ若干
減少しました。しかし、継続相談件数
(2回目以降の相談ごと)に1件として
集計)は平成26年度の342件に対し、
397件と増加しており、解決までに
時間のかかる複雑な消費者トラブルの
相談が増えたといえます。

商品・サービス別に内容を分類する
と、インターネット契約やWEBの架
空請求などといった情報通信サービ
ス部門での相談が全体の26%、次いで住
宅ローンやクレジットカードなどと
いった金融部門での相談が10%と、平
成26年度に引き続き、情報通信サービ
ス部門での相談が多く寄せられまし
た。

また、年齢別にみると40～50代のか

香芝市消費生活相談員より

たの相談件数が全体の42%となり、相
談者に若年化の傾向が見られました。

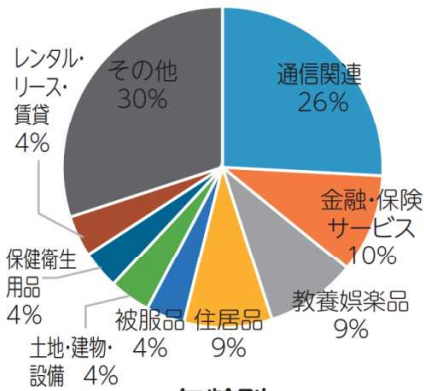
国民一人一人が安全で安心な消費生
活を…との願いから、消費者庁が設立
されて6年がたちました。その願いと
は裏腹に消費者を取り巻く環境はどん
どん複雑になり、トラブルも多様化し
ています。

そこで、本市の相談窓口を5月から
月曜日も開設し、月・火・水・金の週
4日市民の皆さまからのご相談を受け
付けています。

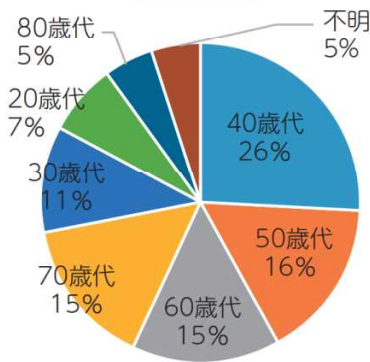
未然に防ぐことが望ましいですが、
「トラブルに巻き込まれて困った…」
「巻き込まれそうで不安、どうしよ
う…」というときには、迅速な対応が重
要です。迷わず窓口までご相談くださ
い。

平成27年度 相談概要 (全210件)

商品・役務別



年齢別



少しでもヘンだな
と思ったときは…

一人で悩まず相談しましょう

消費生活相談員による消費者トラブルの相談、解決のためのアドバイス、情報提供などを行って
います。

市内在住のかたであれば、次のどちらの窓口も利用できます。

*相談は無料(相談内容やプライバシーに関わる一切の秘密は厳守します)

香芝市消費生活相談窓口

- ◆時間 毎週月・火・水・金曜日
午前10時～正午 午後1時～3時
- ◆場所 商工振興課(市役所1階)
- ◆電話 ☎44-3313

広陵町消費生活相談窓口

- ◆時間 毎週木曜日 午後1時～4時
- ◆場所 広陵町さわやかホール
(広陵町大字笠161-2)
- ◆電話 ☎55-1001

講座 香芝消費生活サポート出前講座

消費者トラブルに関する出前講座を行って
います。開催日時・場所などは相談のうえ、決
定しますので、まずはお電話ください。

- ◆申込・問合せ先 香芝くらしの安全安心サポ
ーター会(代表:常光) ☎76-5475

電話相談 消費者庁「消費者ホットライン」

電話 ☎188

- *土・日・祝日でもつながります。
(年末年始を除く)
- *相談窓口へつながった時点から、
通話料が発生します。(相談は無料です。)





考えよう! 正しく楽しいコミュニケーション

VOICE

直接コミュニケーションをとるのも難しいのに、打ち込んだ文面だけで思いを伝えることはもっともっと大変なので、相手のことを気遣って利用していかなければいけないなと思いました。

堀 耀香さん



僕はよくインターネットを使うんですが、相手の顔が分からないこと、世界中に拡散されるということ、改めてインターネットの怖さを学びました。また、これからも気をつけていこうと思いました。

佐野 尊君



私は、インターネットでコミュニケーションをとることはあまりなかったんですが、実際に人に伝えるときに、人によって言葉の感じ方が違うので、伝える言葉を選ぶのが難しいなと思いました。

鎌本 百合花さん



4月22日(金)、香芝北中学校では「インターネットを使うときに、気をつけること、考えること」楽しいコミュニケーションを「考えよう」をテーマにLINE公認インスタクターの中西将之さんを講師に招き、全校生徒を対象に講習会が行われました。

コミュニケーションをとることは、実は難しいこと。「友達に言われて嫌なことは？」という質問に生徒たちは、「まじめ」「マイペース」「おとなしい」などと意見が分かれ、自分が思っていることが必ずしも相手と同じではないということ学びました。

他にも、キャッチボールをしたくない人をやる気にさせるためには、どのように言えばいいかなどを考え、実践しました。実践した生徒たちは「普段意識して会話をしていないので勉強になった」「言葉選びが難しかった」など感想を述べ、対面している相手でも

自分の思いを伝えること、相手が望んでいることを感じ取ることは難しいということ学びました。

講師の中西さんは「インターネットの『公開される・誰かがわかる・拡散する・記録される』という4つの特徴を正しく理解してほしいです。特に、『記録される』特徴が一番怖いです。インターネットがある限り、情報は残り続けます。それを理解して、インターネットを使用しなければなりません。また、インターネット上では、相手の顔が見えにくいです。文章やスタンプ一つにしても相手によっては感じ方が違うので、相手のことを考え、コミュニケーションをとっていくことが大切です」とインターネット利用の注意点について話されました。

最後に、全校生徒を代表して生徒会長藤門亜維さんがお礼の言葉を述べました。



人と人との中で

この地に越して来てずいぶんと
永い月日がたちました。

初めての社会参加は娘の幼稚園
入園のときでした。特に次女の
ときは地域や学級の役員に推され、
数多くのかたがたと一緒に家庭学
級という学びの場にめぐり合いま
した。

その後、自分自身が家庭の中か
ら少し外に目を向けることができ
るようになり、幾つかの機会を経
て、現在はお話ボランティア「華」
の一員として市内にあるディス
パス施設などを中心に高齢者のか
たがたにお話を聞かせて頂き、少
しの時間を共有しています。その
中で私は、人間は強く見えている
人も常に寂しくて、一人では生き
ていくことは難しいということ、
人と人の輪の中で、素直に自分を
出しながら生きていくことが大切
だということを感じました。

そしてそれはいつの間にか、こ
れから先、自分が生きていくとき
の「道しるべ」になっていること

藤本 眞知子さん

に最近になり気付かされました。
ときが許す限り、これからも大
勢のかたがたと関わりながら前を
向いて生きて生きたいと思ってい
ます。

「皆様もご一緒に活動しません
か？」

ペンリレーに誘ってくださいった
原澤さんに感謝します。「ありがと
うございました」



今回は浜田さんにリレーします。

香芝検定のこたえ ③

香芝市食生活改善推進員協議会は、住
民の栄養及び食生活の向上を目指し、昭
和51年に組織されました。手をつなぐ
育成会は昭和57年から、録音ボランテ
ィア山びこは昭和55年から、グローバル
香芝は平成6年から活動されています。

引き続き、熊本地震義援金へ
ご協力をお願いします

4月19日～22日に各駅前で行いま
した熊本地震災害への街頭募金についま
しては、皆さまのあたたかいご支援、ご協力
をいただき、深く感謝申し上げます。

街頭募金の総額は867,433円に達
しました。ご協力いただいた募金は日本赤
十字社を通じて、被災地へ届けられます。

香芝市では市内公共施設6か所(市役所、
総合福祉センター、ふたかみ文化センター、
中央公民館、総合体育館、保健センター)
に募金箱を設置しています。

引き続き、皆さまのご協力をお願いいた
します。

◆問合せ先 市役所生活安全課
☎内線123

パパッと簡単
クッキング!

きのこは
超低カロリーの
食材です☆

No. 14



きのこバター炒め

(1人分43kcal)

【材料(2人分)】

- | | |
|--------------|-----------|
| しめじ…60g | にんにく…適量 |
| まいたけ…60g | 白ワイン…小さじ2 |
| エリンギ…30g | 塩…小さじ1/6 |
| バター…小さじ1・1/2 | 小ねぎ…10g |

【作り方】

- ①しめじ・まいたけは小房に分け、エリンギは長さを3等分
にして厚めの短冊切りにする。
- ②鍋にバター、みじん切りしたにんにくを入れて熱し、香り
が出たら①を加えて炒める。
- ③白ワイン、塩をふって炒め、しんなりしてきたら2～3cm
くらいの長さに切った小ねぎを混ぜたらできあがり☆

*レシピ協力：香芝市食生活改善推進員協議会

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。

☎ 76-2001 (内線304)



現在の様子

磯壁交差点

昭和55年ごろ
(1980年ごろ)

市役所保管写真



いにしえ
古のかしばへタイムスリップ
今昔アルバム

広告

広告

広告

広告

* 広告及び広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また広告主である事業者及びその内容について市が推奨等をするものではありません。
* 広告掲載の申込みや問い合わせは、大光宣伝株式会社(☎0120-540-888)へ

この用紙は再生紙を使用しています。
環境保全への取り組みを奨励し、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

